



THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2007年8月 No.303
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2007~2008)	
センテニアルクラブ会長	『明日は明日の風が吹く』
国際会長	『国境なき奉仕』
アジア会長	『国境なき奉仕』
西日本区理事	『確信を持って前進しよう!』
中西部部長	『Y's運動の源流を求めて!』

クラブ役員	Officers
会長	: 三浦 直之
副会長	: 坂本 哲朗
書記	: 石津 雅人
会計	: 藤原 正巳
ネット会長	: 中村 幸枝
Y連絡職員	: 鍛治田 千文

Biblical Message of August

『隣り人を愛し、敵を憎め』と言われていた事は、あなたがたの聞いているところである。しかし、わたしはあなた方に言う。敵を愛し、迫害する者のために祈れ。
 (マタイ5章43~44節)

August Club Meeting 『Youth Activities』

8月第1例会(納涼例会)

日時: 2007年8月22日(水) 18:30~20:30
 場所: 里山カフェ(西区土佐堀 1-1-4 山内ビル1F)
 .06-6459-1155(肥後橋駅 番出口。徒歩1分)

<http://www.toxnavi.com/satoyama/>

司会: 鍛治田 千文 君

1. 開会点鐘 三浦直之会長
2. 聖句朗読 石津雅人君
3. 今月の強調活動 松浦孝次君
4. キャンプ報告 大村 肇 君
5. アジア大会報告 山田孝彦君
6. 乾杯・晚餐・懇親プロ 鍛治田千文君
7. インフォメーション 各担当
8. お誕生祝い・ニコニコ献金
9. 閉会点鐘 三浦直之会長

8月第2例会

日時: 2007年8月29日(水) 18:45~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀会館4階

* 例会担当: 2班: 奥田、鍛治田、坂本、中村、福永、藤原

* 8月お誕生日 畠中(1日) 鍛治田(14日) 山田(23日) 坂本(27日) 谷川(30日) の各メン

出会いのすばらしさ

松浦 孝次

人生の喜びは人との出会いにあります。さる5月、藤原さんのお世話で、ハワイ・ホノルルを訪問し、ハワイ地区大会に出席、ヌアヌクラブほかの人たちと交流しましたが、ワイズのありがたさ! 詳しく語らずとも通じるものがありました(同時に日系の人たちの歴史と生きざまに大きな関心をもちました)。

そこで思ったのは、わが人生での人々との出会い。20歳代でYMCAに出会い、ともに活動する人たちに支えられ、教会の門をくぐりました。「青春の日々にこそ、お前の創造主に心をとめよ」(コヘレトの言葉12-1)。

今、会社人間から脱皮して、ワイズにお世話になり、再びYMCAに関わって、ボランティアシップを息絶え絶えながらも、なんとか発揮しているつもりです。

これまでの人生体験で、人にはさまざまな個性があることに驚きます。人は60兆個の細胞の集合体といいますが、人は実に多様な生命体で、世界では60億人それぞれ違った個性があるのでしょう。

私は、他の人がもつ個性に感応する心がなにより大事だと思っています。一度きりの出会いも得難いし、継続した出会いはなお味わい深いものです。これからも人との出会いを楽しみ、人生の糧としていきたいと念願しています。

【クラブ統計 Statistics】

2007年7月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 17名	メ ン	12名	6名		
例会出席 13名	メネット	6名	0名	7月: 切手60g.	7月: 24,500円
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	現金 1000円	(07年7月から):
0名	ゲ ス ト	3名	0名	(07年7月から	24,500円
出席率 76%	合 計	21名	6名	現金 1000円	

7月第2例会報告

戦後、中華民国は「徳をもって怨みに報いる」を基本的信念として、中華民国政府は、日本に賠償金を要求せず、なげなしの輸送機関を総動員して、日本人の全員帰国を実現させています。親日派・蒋介石の「仁愛」は、敗戦国日本の救いとなったそうです。
聖句選・コメント：石津 雅人

7月第1例会報告

と き： 07年7月18日(水) 18:30~20:20

ところ： リーガランドホテル3階 葵の間

新年度となる7月例会は、ト田中西部長を迎え、会長交代式が行われ、バトンが坂本哲朗前会長から、三浦直之新会長に引き継がれました。

会員17人とゲスト3人が新たなクラブの門出を祝福しました。

「標語の『明日は明日の風がふく』は、決して投げやりな意味ではなく、先に起こることを憂えず、新たな気持ちで前向きに向かうことです」と、冒頭に述べた三浦直之・新会長は「定年を迎える団塊世代こそワイズ活動がふさわしい」と説き、低迷する会員の増強を一番にあげ「今より5人増やし23人に」と高らかに宣言しました。

また、三浦氏はこの7月でチャーター25周年を迎えるわがクラブのいっそうの充実をはかり、考えること 行動をすること 継続すること<歌手・郷ひろみ>を提唱、今期の主な活動として、中・高年のキャンプや東京セントラルクラブとの1泊DBC交流、また、吟行や俳句を取り入れたハイキングなどをあげました。

また松浦孝次氏が、藤原正巳会計に代わって、前期より大幅に改善された今期の会計予算を説明、参加者全員の承認を得ました。

その他、各委員から今期の抱負などが語られ、少し早め目の閉会となりました。
(中村茂高)

寄付 山田さんから、長年の赤字解消のお礼にと、1万円の寄付がありました。

切手提供者：

・山田、谷川、松浦、田中、
福永、三浦君(計60g)

今月の殊勲賞：谷川寛君

席上、ト田中西部長から、石津雅人さんは西日本区常置委員・ワイズリーダーシップ開発委員会委員と情報委員会委員を、谷川寛さんは、西日本区選任委員・ワイズメンワールド翻訳・編集委員会委員の委嘱状を手渡されました。

と き： 07年7月25日(水) 18:45~20:30
ところ： 土佐堀YMCA
出席者： 山田、松浦、鍛冶田、坂本、石津、三浦君

1. 07年8月22日(水) 例会担当(2班)
18時30分~20時30分 里山カフェ

2: 協議事項及び連絡事項

- (1) 今後第2例会は18:30~20:30の時間帯でおこなう。
- (2) 8月キャンプについて確認
- (3) 関西いのちの電話チャリティコンサート
8/4(土) 当日の手伝いの件 14:45~
- (4) HH キャンプ(8/7(火)18:30)の件
- (5) 関西いのちの電話バザー 11/10(日)参加の件

3: その他

- (1) 2008年3月をもって例会場のリーガランドホテルが使用できなくなるため、代替の会場をなるべく早期に検討・決定することを確認した。
- (2) センテニアル年間計画を報告(三浦)

4: 今後の行事

- 9月29日(土) メネットアワー
12:30~13:30 土佐堀YMCA
- 9月29日(土) 中西部部会
14:00~17:30 土佐堀YMCA
- 10月27日(土) YYフォーラム・EMC
土佐堀YMCA
- 11月3日(土) 土佐堀カーニバル
- 11月23日(祝) チャリーティラン(万博公園)
- 2008年1月14日(月・祝) 中西部合同新年会
13:00~大阪南YMCA
中西部評議会
- 7月28日(土)、11月24日(土)
2月16日(土)、6月21日(土)
2008年6月7~8日 西日本区大会
(三浦直之)



三浦新会長の就任式を終えて！

YMCAニュース

多くの子ども達が大移動した夏。それぞれの子ども達の心に「楽しいことがいっぱい」残る夏であったことを祈ります。

早天祈祷会

日時 8月24日(金)7時30分~8時30分
証し 尾北昇(YMCAサンホーム施設長)
場所 YMCA会館

大阪YMCA125周年記念公開セミナー

「呼び起こせ!あの熱い思いを!!」

大阪YMCAの創設に深く寄与したギュリック一族のお話をうかがいます。YMCAのロゴもこの一族と深い関係があります。ティータイムや音楽の時間も予定しています。

YMCAに関わる方にぜひ、ご参加いただきたいセミナーです。

日時 9月6日(木)・10月4日(木) 18:30~20:30

*各回にご参加いただけます)

講師 岡村恒牧師(日本キリスト教団大阪教会)

対象 YMCAに関わる方々・関心のある方

費用 300円

主催 土佐堀YMCAキリスト教委員会

問い合わせ 06(6441)1123

(鍛冶田千文)

IBCニュース

香港最近事情 あれから10年

香港が英国から中国に返還されて、この7月1日で10年になります。社会主義の中国が資本主義の香港を維持する「一国二制度」。香港返還に当たり、50年間はこの制度を変更しない、との約束です。そして、香港ドル硬貨のデザインもエリザベス女王の横顔からポヒニア(洋紫刑)の花に代わりました。私たちブラザー、いやシスター・クラブの紋章です。

長年の英国の支配下で享受してきた自由が、果たして維持されるのか、人びとに大変な不安が広がりました。当時、アジア太平洋同盟の役員をしていた私は、頻りに香港を訪れました。私たちのポヒニア・クラブの人々にも大きな動揺が見られました。忙しい中でも、彼女らは連絡すれば必ず会食の機会を用意してくれました。当時の話題は、Aさんがカナダの永住権を得た、Bさんが家族をつれてオーストラリアへ移住する、などの話が私の耳元にも聞こえてきました。このような形で皆さんが浮き足立つと、ポヒニア・クラブも解体するのではないかと心配もしました。香港の将来に悲観的見方も広がっていました。あれから、10年。今は中国の経済成長の恩恵を受け、香港は自信を取り戻したかに見えます。

昨年、11月に訪れた際、カナダ・トロントに移ったペギー・シャムさんに会いました。カナダの商売は厳しい、香港はやはりいい、と懐かしんでいました。ポヒニア・クラブのビジネスウーマンの商売の相手も米国、その他西欧から中国に代わりました。10年前、街を歩いていてすれ違いに聞こえた英語が姿を消しました。観光客の中心も中国本土からのお客に代わりました。ポヒニア・クラブも、会員減少問題を抱えていますが、新しい会員の確保に成功して、元気です。

(谷川 寛)

Club Activities(August,2007)

District Governor KEIZO SHIMETA presided over the installation ceremony of our new President NAOYUKI MIURA, Past President TETSURO SAKAMOTO, and other officers. A total of 17 members and 3 guests were present to witness the impressive ceremony.

In his first speech as president, NAOYUKI MIURA reminded all of us that July is the 25th anniversary of the founding of our club and stressed the importance of increasing the membership of the club with its goal being 5 new members.

He also proposed programs that will include a camp for seniors, a joint overnight activity with our Brother Club in Tokyo, and a club picnic that will be held sometime during the Autumn months.

Assistant Treasurer KOUJI MATSUURA clarified the various items in the proposed budget and our goal is to achieve a balanced budget. The proposed budget was approved by all members who were present at the meeting.

Fund Raising Comm. Chairperson TAKAHIKO YAMADA urged everyone to attend the August 2nd charity musical concert that is being sponsored by our club. He hopes to see everyone there.

To take advantage of the extra time that was left before closing the meeting, some of the members and guests, who were present, expressed their wishes, eagerness, and ambition to further expand our movement in the Western Region.



ゲストからのメッセージ

部長訪問として久しぶりにお伺いしました。大変なごやかな良い例会に出席させていただきました。ありがとうございました。貴クラブ一層の御活躍をお祈り致します。

(大阪豊中クラブ ト田啓三)

初めて貴クラブを訪問させて頂いたのが堂島ホテル時代でした。"Once more we stand"で始まるクラブソングもそうでしたがワイズ例会とはこういうものであるかと感服したことを今でも鮮明に憶えています。久しぶりに訪れ、良い雰囲気を味わせて頂きました。これからもよろしく。

(大阪ヴェクセルクラブ 松本武彦)

会員からのメッセージ

三浦新会長の元、楽しいワイズメンズクラブをつくっていききたいものです。

(石津雅人)

会長交代式に間に合えて良かったです。独特の雰囲気を味わえました。

(奥田敏彦)

三浦新会長これから一年クラブを引っ張って下さい。私も中西部の広報主査頑張ります。

(坂本哲朗)

新しい一年が始まりメネット会も中村幸枝会長と共に楽しく活動していきたいと思えます。

(隅田恵子)

三浦新会長をはじめ会員およびメネット全員の協力でさらに充実したワイズライフを送りましょう。

(田中穰二)

ト田中西部長出席の元に坂本会長から三浦会長への交代式がありました。新しいセンテニアルのスタートです。「会員を増やす事に務めましょう」

(谷川 寛)

新年度がスタートし新旧役員の皆様にもまず感謝します。頼もしい新会長三浦直之氏「会員増強23名に！」を支持します。

(谷川有美子)

メネット会長というお役を通して学び楽しんでいこうと思っています。よろしく願いいたします。

(中村幸枝)

三浦新会長を迎え、また新たな一年が始まります。坂本会長お疲れ様でした。交代式の言葉と共にワイズの使命を考える事の大切さを感じました。

(中村茂高)

5月6月は夏のキャンプの準備で出席できず残念でした。8月に子ども20人をつれてモンゴルキャンプを一週間やります。その下見にも行ってきましたが、モンゴルは日本では考えられないことの多い国でした。

(畠中 彬)

三浦新会長の就任をご一緒に慶祝すると共に何か新しい風が吹くことが期待されます。

(福永嘉彦)

新しい年度を迎え、楽しい活気あるクラブになるよう皆んなで頑張りたいと思えます。

(松浦和子)

新年度スタート、三浦新会長のリードよろしく願いします。みんなでクラブを盛り上げていきましょう。坂本前会長ひきつづいて若さを発揮して下さい。

(松浦孝次)

7月18日は新たな船出の時です。前途洋々たる予感がします。この一年の航海の無事を確信しています。

(三浦直之)

新年度を歓迎、新しいメンバーも加わってその上クラブ会計の赤字も消えて明るいスタートが出来ます。藤原会計のご苦労に感謝！！

(山田孝彦)

先月はハワイのお土産ありがとうございました。三浦会長一年間ご苦労様です。再入会させていただいてから一年になります。これからもご指導よろしく願いいたします。(山村利子)

《 後 記 》

ゴー・フォア・ブローク！

すなわち、ハワイの日系英語「あたってください」の意。谷川寛さんから借りたハリウッド映画「二世部隊」の題名です。これは前号で、また例会の席上で谷川さんから説明がありました。第二次世界大戦が始まると、「同化不能民族」と烙印を押された日本人たちは収容所に隔離されました。この映画は、その収容所の中から二世たちが志願兵として、米国への忠誠を示すため、ヨーロッパ戦線に従軍し、驚くべき戦果をあげ凱旋する話です。谷川さんの追記記事になりますが、つい書きたくなりました。

この二世部隊が作った異色の記録は、戦線からの脱走兵がゼロ、逆に病院から戦線へ向かう離脱者が続出したことです。進んで激戦地に赴いたとされる442部隊が編成された第100大隊は、当然ながら多くの死傷者を出しました。約1,500人中、負傷者は1,750人。負傷者数が部隊兵士数を上回るの、同じ兵士が何度も負傷したことを意味します。また、二世部隊は、一般兵士に比べ将校に戦死者が多かったと言います。それは隊の指揮官が号令とともに真っ先に敵弾に身をさらした結果です。日系兵士たちは「バンザイ」を叫び敵陣に攻め込んでいきました。ドイツ兵たちは、同胞国日本兵の「バンザイ突撃」の壮絶さは神話的に伝聞していたものの、こともあろうに自分たちに向けられるとは想像もしなかったことでしょう。

「この体格で、この人数の部隊で、これだけの榮譽ある勲章を獲得したのは驚異であり、米国陸軍史上かつてない快挙」と多くの新聞は書き立てたようです。

彼らをそこまで駆り立てたもの、置かれた状況は何かと考えてしまいます。ある説によると、それまで日本人社会の中でも二流扱いされてきたハワイ生まれの二世が、開戦により指導力を失った一世に代わり、「こころ」とばかり踏ん張ったという話です。このハワイ出身の二世が志願兵の大半を占めました。また、戦時下で、日本への帰属を失い、祖国の敵米国への忠誠心を求められた彼らの究極の選択は、日本でも米国でもなく、実はハワイへの回帰、彼らの生まれ育った自然と風土だったという説です。

事は「忠誠心」という言葉で簡単に片付けられるほど単純なものではありません。勇猛果敢な行為も「ジャップ」とさげすまれた日系人の米国の中で生き残る術であり、劣等感に対する反発とも受け取ることができるのではないのでしょうか。

映画そのものは娯楽作品で、ユーモアに富み、日系兵士が戦果をあげ、次第に米国兵との友情が芽生え、白人社会の中に受け入れられていく様子を描いたものです。ぜひ皆さんも機会があればごらんください。

中村茂高

大阪センテニアルクラブホームページ

<http://m-ishizu.sakura.ne.jp/ys/>